



2007年春号 地域配布版 第27号

# 無所属・市民派 枚方市議会議員 池上典子の 市政報告NEWS

池上典子のホームページ

<事務局> 枚方市楠葉中町35-16 <TEL/FAX> 072-856-2901

<枚方市役所> 議会事務局 TEL.072-841-1221

<http://www.ikegami-noriko.jp> (いけがみ-のりこ.jp)

統一地方選挙の春です。街中では街頭宣伝車のスピーカーから

「あれもしました。これもやります。」の大合唱が聞こえます。

本来は行政のチェック機関である議会が、行政と競いながら事業を増やし、その優先順位を変え、市の事業をねじまげることを「議員の力」とし、税金を票に変えていく。

その結果が国と地方の天文學的借金です。

夕張市の破綻は遠い北海道の話ではありません。**危機!!**

枚方市においても「赤字債権団体転落(自治体破産)」と役所に戦慄が走ったのはつい8年前です。市長から「緊急事態宣言」が出され、下水道料金、各種証明手数料、補助金のカット、当然とはいえ当時日本のトップクラスであった職員人件費の削減等、議会も含め全力で危機に対応してきた経緯を持っています。夕張市においても粉飾を続けながら事業を拡大する市の財政状況を議員は知っていたはずです。厳しい言い方になりますが

チェック機関としてその職責を放棄した議会、その議会を構成する議員を選んだ有権者の責任は重いと考えています。

その上で

- 国と地方自治体(中央政府と地方政府)との税の配分の問題
- 都道府県という曖昧な自治体が必要かどうか
- 国と地方自治体との役割の明確化等の問題点については論じられなければならないと考えます。

2Pに続く

## 【池上典子プロフィール】

生年月日	: 1953年 1月5日生 (B型RH+)
経歴	: 1971年 岡山県立津山高校卒業 : 1975年 日本大学法学部卒業 : 1995年 枚方市議会議員 初当選 : 2003年 枚方市議会議員 三期目
家族	: 夫、3人の子供、ボク(犬)
大きさ	: 身長/163センチ、体重/?
ニックネーム	: 「がみちゃん♪」
趣味	: 囲碁

池上典子は「政党に属さず、特定の組織を代弁しない」「一人一人の市民以外に組織を持たない」無所属市民派の議員として、市政や議会に《生活者・納税者》の声を反映させるため活動しています!!

池上典子は12年前の春4月、小雨の降る日曜日に4,205人の市民の方によって枚方市議会へ送っていただきました。

そのころの枚方市は年数回にも及ぶ職員の不祥事、職員給与は日本のトップ、学校現場では地元集中にみられる職員組合全盛の時期でした。社会党、新進党のあったころです。

私にとって枚方市は転勤族の夫の赴任先で、地縁、血縁、知名度、お金、俗にいう「地盤・看板・かばん」何もない選挙でした。枚方の地で子どもを産み、育て、地方にいる親の介護を担うものとしての「開かれた市政」「生活者の視点に立った市政」を訴えた当時の原稿、文章を読み直すと稚拙な

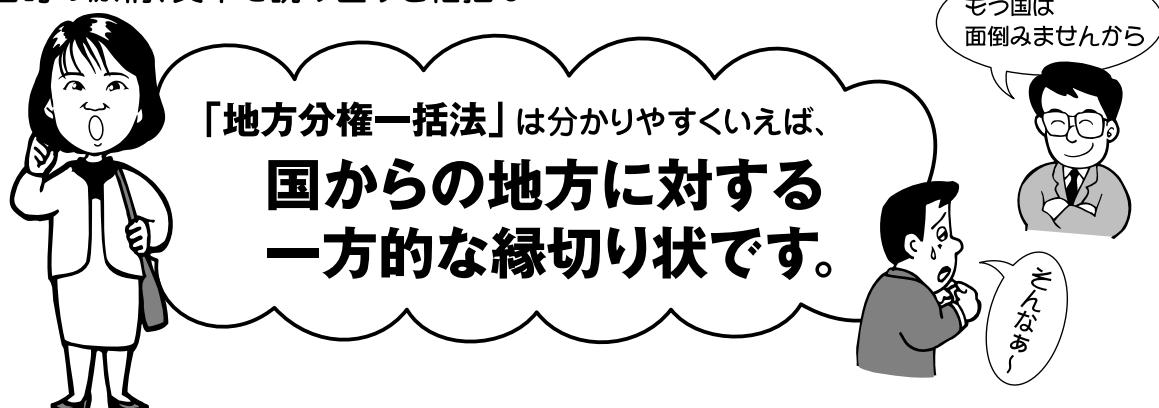
部分はありますが、現在でもゆるぎない私自身の原点でもあります。

枚方市政自体も12年前、数十年続いた革新市政から「市民党」を標榜されて39歳の若さで当選された中司宏市長が、市政の舵取りをすることになります。

国といえば2000年(平成12年)の4月に

## •「地方分権一括法」

施行という、明治維新以来、中央集権にひた走ってきた国の地方に対する舵が大きくなりられた出来事があります。



すでに、法施行後7年も経っていますが、未だにその認識のない自治体、議員、首長が多く見られます。

簡単に言えば、これまで国を向いていた自治体が「自立」を求められ、自治体自身が判断をくだし、

**その最終責任は  
地域住民が負うことになるのです。**

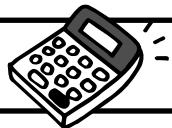
その中では、議会は「教科書どおり」行政の予算・事業の最高決定機関となるわけです。

まだまだ「ゆがみ」も「ひずみ」も沢山ありますが、この流れは変わりません。主権者であり、オーナーである市民の皆さんの判断材料となる

## •徹底的な •行政情報の開示

が必要になります

## 1. 枚方市の財政状況



\*詳細は「広報ひらかた」  
4月1日号に掲載されます。

● 枚方市1年間の一般会計予算は 約**1,000億円**

● 同 特別会計(水道、病院、国民健康保険等)は 約**1,000億円**

合計1年間で 約**2,000億円** のお金が動きます。

● 現在の市債残高(借金)は 約**2,026億円**

前年度に比べて  
31億円の減

● 市民一人あたりでは 約**50万1,735円**

前年度に比べて  
7,845円の減

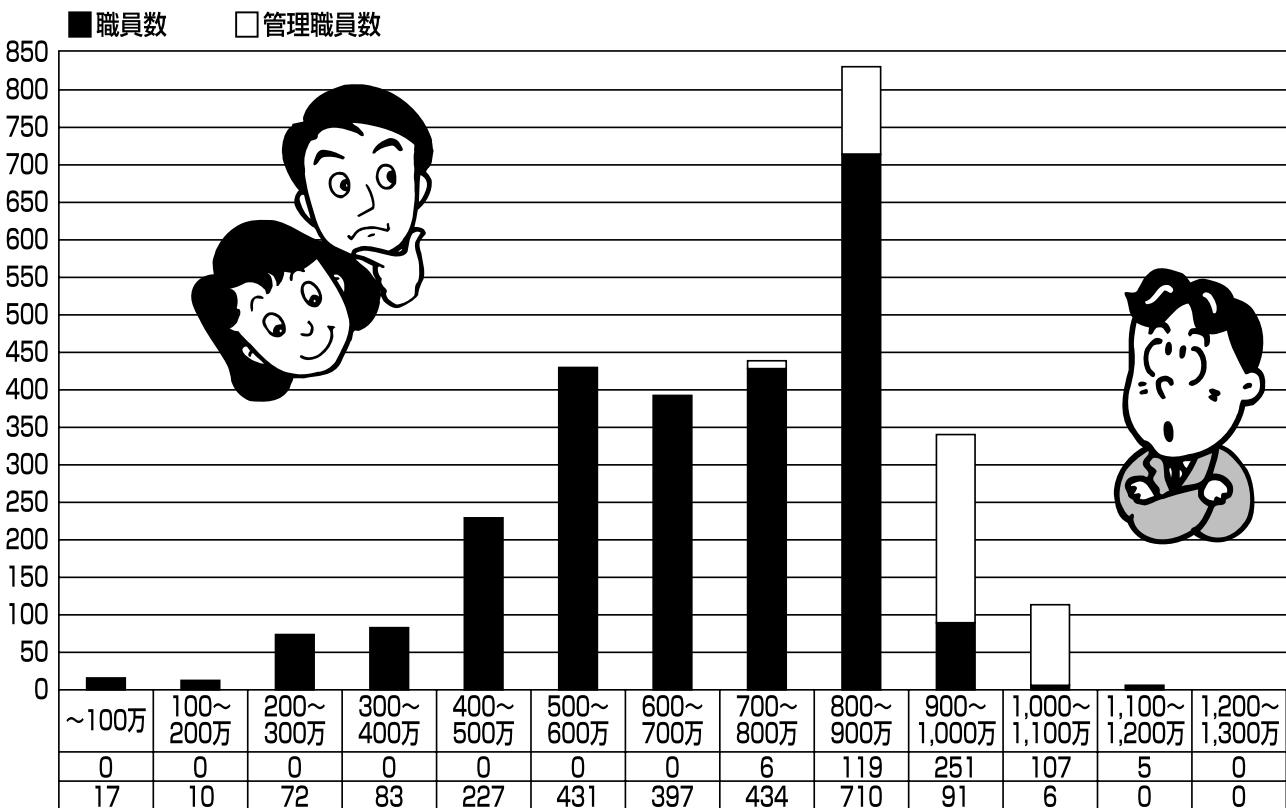
● その他に土地開発公社が抱えている

借入金(借金)が 約**150億円** あります。

\*平成17年度決算ベース

今後、火葬場と周辺整備(約150億円)、第二清掃工場建設(約140億円)、団塊世代職員の退職金支払い(5年間で約150億円)等、大きな返済が目白押しです。また、市長から(案)の段階ですが、全学校園の空調整備等(約44億円)枚方市民病院の建て替え(約165億円)、総合文化施設の建設設計画(約164億円)等が議会に報告されています。持続可能な自治体運営の構築にむけて、職員人件費も含め「聖域なき徹底的な事業精査」が議会に求められています。

## 2. 平成17年 枚方市職員2,962人の年間人件費支給額別人数表



# 議会で取り組んできたこと



※毎回の「市政報告NEWS」の中で、詳しいご報告をさせていただいたものの総集編です。皆さんからの関心が高かったものを取り上げさせていただきます。

## 1. 違法性・不当性が疑われるもの。 (終了:解決されたもの)

- 職員の退職時の1号級・2号級アップの廃止 ..... 終了  
職員の退職日に給与の等級が上がり、その計算式が退職金に反映される。
- 職員給与表の「わたり」の見直し ..... 改善
- 職員の時間外勤務手当てのは是正 ..... 改善  
12年前からの取り組みです。当時、残業が一番多い職員で、年間で約300万円にものぼる残業手当を受け取っていました。
- 退職職員の再雇用制度→再任用制度 ..... 終了  
「再雇用」については条例の根拠を持たず、本来なら制度とさえいえない。支給した給与は違法支出の疑い濃厚。平成14年に条例が作られ「再任用」制度に移行（池上は再任用条例創設にも反対）
- 非常勤一般職員のボーナス・退職金の廃止 ..... 終了  
現在、枚方市民オンブズマン（オンブズパーソン）が裁判で係争中。制度としては完全廃止
- 職員の特殊勤務手当の一率加算の見直し ..... 終了
- 大阪府市町村職員互助会への公費負担の廃止 ..... 一部改善  
互助会事業の大部分を占めていた「職員の退会給付金」（やみ退職金）部分が平成17年に廃止。年間約3億円の枚方市負担が約1億円に減額。やみ退職金は各市の職員退職金に上乗せされて、一人平均約500万円が給付されていたものです。これも現在枚方市民オンブズマンが裁判係争中
- 職員の通勤手当の見直し ..... 改善
- 職員の住居手当の見直し ..... 改善
- 職員会館の組合に対する無料貸与 ..... 一部改善
- 職員組合との労働協約の正常化 ..... 改善  
以前は、職員の労働条件に関係ある、ないに関わらず、ほとんどの枚方市事業に組合との合意を求められていた。
- 事業系ごみの処理料金の「減免」廃止 ..... 一部改善  
枚方市の清掃工場に運び込まれる「ごみ」の内、その3分の1を占める事業系のごみ（商店等事業によって出るごみ）は法律で「その費用は事業者が負担する」となっているにもかかわらず、枚方市が安い金額で焼却処理をしている。その差額、年間約3億円分の市負担について違法性の疑いがある。
- 公立中学校の授業時間の正常化 ..... 終了  
なぜか枚方市内の61%の中学校が、基準である50分授業が45分授業となっていた。義務教育に対する組織的な法令違反の疑いもあった。  
(当時の中野教育長が即時対応)

## ● 2. 市民合意が得られないと思えるもの、古い慣行の是正

- **大阪府市町村職員健康保険組合への公費負担の適正化** ……一部改善  
法では職員と自治体の負担は「1対1」とされているにもかかわらず、昭和37年の特例を盾に、市が「1対1.46」の過重負担をしている。その差額が年間約1億6000万円。大阪府下を除くほとんどの自治体職員は1対1です。大阪府の職員も1対1です。
- **退職職員の再任用制度廃止**  
年金の満額支給が遅れるのは、市民全員だ。いち早く職員のみ補完制度に逃げ込むことは許されない。若い職員との整合性。…職員の中でも世代間格差が広がりつつあります。
- **職員・議員駐車場の有料化** ………………終了
- **市役所入り口正面にあった「巨大な組合掲示板」の撤去** ………………終了
- **職員のネームプレート着用** ………………終了
- **職員の勤務時間8時間への改正** ………………一部改善  
(7時間30分→平成14年に7時間45分に改善) 年間約7億円分です。  
\*平成17年度予算ベース人件費換算、時給約4700円。職員数約2500人で計算
- **職員の給与体系の見直し(能力給)** ………………制度のみ整備  
管理職も一般の職員もほとんど給与が変わらず、がんばる職員の士気に関わる。  
制度は出来たのですが、激変緩和ということで完全実施は4年後(?)
- **職員の定年退職制度の改正(誕生日退職)** ………………改善  
年1回だった3月末の定年退職が、2006年度から(3月・9月)の年2回の定年退職制度になりました。今後は民間並みの誕生月退職を求めていきます。
- **職員の「休息」時間廃止 →「休憩時間」ではありません** ………………終了  
12時45分から1時までの15分間の「休息時間」が廃止されました。机についていなければならぬ、仕事をしない…得体の知れない時間が廃止されました。年間約7億円分
- **「広報ひらかた」の不適切と思われる表現の改善** ………………終了
  - ①アルバイト職員の募集記事での男子学生募集の表記。  
※男子をはずしたとたんに、女性の応募者があり、暑い夏、ごみの収集でガンバリマシタ。
  - ②毎回のように掲載されていた「枚方市在住・在職家庭婦人」の募集記事  
在職の家庭婦人って…いったいどんな人???…理解しがたいのですが、はずすまでとても時間がかかりました。
- **枚方市立の各小学校で行われていた、修学旅行の随意契約** ………………終了  
関東では、学校関係者を巻き込み事件に発展したものもありました。現在では全て毎年入札。
- **国民健康保険の医療情報本人通知と保険証の各個配布**
  - ①個人情報の最たる「医療情報」の、家族分全てが世帯主に送付される問題
  - ②家族それぞれに対して、健康保険証を配布すべきではないのか。  
(他の組合はほとんどカード化、個々配布)  
※本質的な問題は、どこの組合にも入れない市民をまとめて収支を  
合わせることなのです。立法、国の制度変更を待つしかありません  
が一刻も早い解決が必要です。



### 3. その他

- 教育委員会の市長部局への権限委譲（学校教育への特化）…………改善
- 人権協会の廃止…既得権益としての同和事業からの脱却
- 法制室（政策法務）の設置 ………………改善
- 行政評価システムの構築 ………………改善
- 中学校給食

中学校の「完全給食率」は、全国平均で81.31%と驚くような数字である。

大阪府では10.1%。枚方市は0%。大阪府下の自治体は他の自治体が中学校給食にかけたお金を、一体、何に使ったのでしょうか!!

- 不妊治療への助成
- DV（家庭内暴力）被害者の公共施設での「かけこみ寺」設置
- 消防組合の分離



枚方市と寝屋川市は共同で「枚方・寝屋川消防組合」を構成しています。

①類似都市に比べ経費が余計にかかっている。②市との連携が取りにくい③人口規模を考えれば合同でやる理由がない。お隣の人口約8万人の交野市は単独消防です。

### ● 仮称「北河内4市リサイクルプラザ」建設の凍結

枚方市、寝屋川市、交野市、四條畷市の4市合同で、寝屋川市に建設が予定されているリサイクルセンターです。圧縮・梱包だけの施設の建設費約20億円（予）、毎年の維持管理費等にかかる数億円の48.67%が枚方市の負担です。建設予定地の近隣住民が、建設中止を求め現在裁判中です。少なくとも判決が出るまで凍結すべきだと考えます。

現在でも枚方市内にプラスティックごみが散乱している状況は一切ないのですから。



### 4. 議会内の取り組み

- 議員の期末手当20%加算の廃止 ……………最高裁で裁判中（供託中）  
非常勤である議員には期末手当（ボーナス）以外の「手当」支給は法的に認められていない。期末手當の中に組み込まれている「役職加算」は紛れもない「手当」であり、当該20%は違法支給である。年間約60万円を大阪法務局に供託。オンブズマンと共に現在、市と裁判中。
- 議員厚生会の人間ドックへの公費負担完全廃止…………来期より実施
- 政務調査費の領収書の公開対象文書化 ……2007年4月より公開開始
- 個人（会派）視察費の補助金10万円の廃止…………来期から廃止
- 常任委員会視察の見直し
- 議会報の重要案件に対する票数記載

# その他でのできごと



## ①議員の定数削減(2人)か!! 報酬カット(2割)か!! …2003年6月

類似自治体(人口40万人前後)との比較では、  
**一番少ない議員定数、一番多い議員報酬**の枚方市です。

財政難を理由にするなら、当然、議員報酬2割カットであるべきです。自らの報酬をカットした議会が、日本のトップレベルにある「職員人件費」に切り込むことこそ、市民の真に求めているものだと考え、池上は**議員定数2人削減には反対、議員報酬2割カットには賛成しました。**

議会での記名投票により「議員定数2人削減」「議員報酬3%削減」が決定しました。

その結果、今年の枚方市議会議員選挙の定数は**36人から34人になります。**

枚方市議会選挙は、4年前の選挙でも**36議席に49人の立候補者**という全国でもまれな激戦地です。ちなみに投票率は45%でした。

## ②3市合併 …2003年9月



枚方市、交野市、寝屋川市の3市合併を求め、3万5226人の署名が枚方市選挙管理委員会へ提出されました。枚方市議会では賛成多数で可決されましたが、同日に開催された寝屋川、交野市議会で否決され、

**合併話は白紙に戻りました。**



池上は、寝屋川市、交野市の財政状況を考え3市合併には反対の1票を投じました。

## ③監査委員



平成16年度、枚方市の監査委員(4人)として、1年間多方面の調査検証を行いました。全国的な流れの中で、地方自治法242条に基づく多くの「住民監査請求」がオンブズマンから提出されました。…枚方市始まって以来との事でした。

例えば…

- 1.職員の退職時に1号級、2号級を加算した退職金支給 …対象金額約1185万円
- 2.非常勤職員への退職金支給 ………………対象金額約6852万円
- 3.非常勤職員へのボーナス支給 ………………対象金額約1億3565万円
- 4.他、職員互助会負担金、職員健康保険組合負担金等5件



## ④議員立法による、コンプライアンス(口利き防止)条例制定

**2006年12月議会の中で、全会一致で可決**

# めつせーじ

枚方市の将来に大きな影響を及ぼす市長・市議会議員選挙が  
4月15日(日)から始まります。

## 投票日4月22日(日)

女性の選挙権が認められたのも、たった60年前  
…そんなに昔のことではありません。…

大切な **選挙権 被選挙権** です。

サンデープロジェクト、政治番組を見ながらテレビ  
に向かって「がつん!」とほえても何も変わりません!

信号は待っていればかわります。雨降りもいつかはやみます。  
けれど政治は待っているだけでは何も変わりません。  
変えたくない人は人数は少なくとも、  
声と力は大きいからです。

棄権は抗議の  
意思表示ではなく  
既存の政治に対する  
追認です

### 『そうだ。選挙、行こう♪』



#### ●無党派の良心的棄権者の皆様へ

投票にあたって、この人が絶対と思えない  
くともいいんです。まだましと思える何  
人かの一人を「えいやっ!!」って投票し  
ましょう。

でなければ、あなたが絶対選ばない候  
補者への「NO!」は届かないのです。

現職議員の池上典子でさえ国政・府・市

長選挙においては最後まで悩みます。

自分に100%合致する候補者は自分が

立候補する以外ありえないのです。  
最後は「えいやっ!!」で、よいのです。

#### ●若い棄権者の方たちへ

投票に行かない若い世代に対して政治  
は「負」の部分を押し付けます。投票に  
行かない層は怖くないからです。押  
し付けられた山ほどの借金を返済しなけ  
ればならない時、決定者たちはこの世  
にいないかもしれないのです。食い逃  
げはすでに始まっています。